

おおがや みず かんきょうほぜんかい
大萱・水・環境保全会（伊那市）

・組織の活動面積	A= 14.86 ha
・組織の構成員数	約 123 人

組織形態	農地維持 ■	資源向上(共同) □	資源向上(長寿命化) ■
取組開始年度	平成26年～	—	平成26年～

構成員	大萱水利組合員、大萱区、羽広古屋敷水利組合、中の原水道組合
-----	-------------------------------

組織の概要

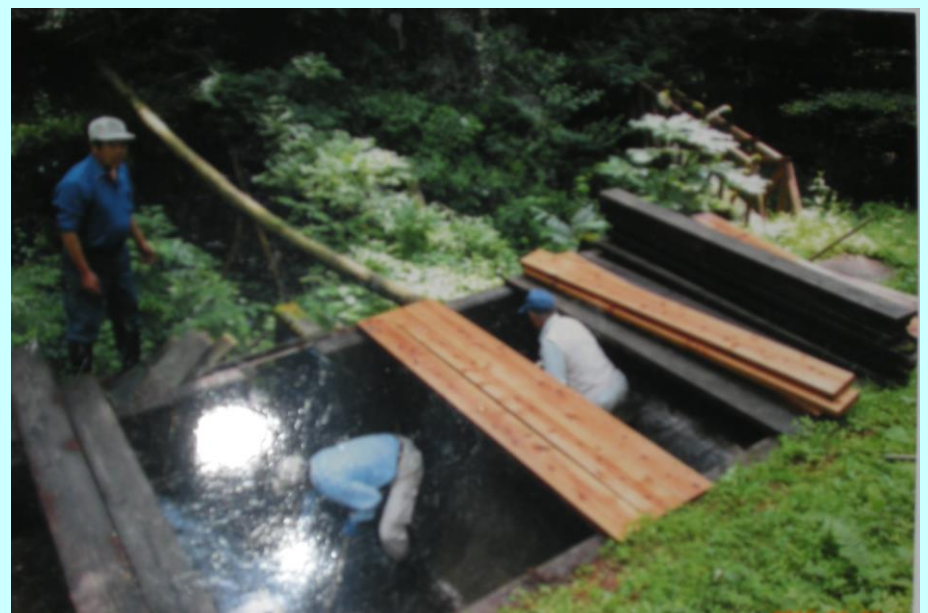
大萱の北の大泉川の水は、吹上・中曾根・大泉でそれぞれ分水して使用され、南の豊かな小沢川の流があっても、それを使用する権利がなかった。そのため大萱は経ヶ岳の蔵麓沢のわずかな水を約4km引いて使用していた。やっと明治になり小沢川上流の北沢の赤岩より約20km引いて使用できるようになった。

「水利ニ恵マレズ宝暦暦年ヨリ残サレタル古文書ハ何レモ水トノ苦闘ノ歴史ニ終止セリ。云々」という『豊穰』の碑文の一節に有るよう、水に対して祖先の並々ならぬ辛苦の様が胸を打つ。この水源（蔵麓井・北沢井）と恩恵を受けている土地を守るため活動しております。

先祖からの生活用水と土地を守る



北沢井筋 水取入れ口整備



蔵麓井 分水柵整備